

足立清掃工場環境方針

【基本理念】

廃棄物処理は都市生活の基盤を支える上で重要な役割を担っております。その影響は地域のみならず地球規模にまで及びます。

今、私たちは、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り低減するとともに、地球の温暖化をも視野に入れ、「循環型社会」と「低炭素型社会」との両立を図っていかねばなりません。

このため、足立清掃工場は、地域社会と連携して、資源、エネルギーの回収と有効利用、環境に対する負荷の低減、埋立処分量の最小化を図る「循環型ごみ処理システム」を構築することにより、持続可能な社会を次の世代に引継げるよう努めてまいります。

【基本方針】

- 1 環境関連法令及び「足立清掃工場の操業に関する協定書」等を遵守します。
- 2 都市の基幹施設として区民の快適な生活環境を支えるために、ごみの適正搬入指導を含めた適切な施設の維持管理により、安定稼働を推進し、環境負荷の低減を図ります。
- 3 サーマルリサイクルによる熱エネルギー回収を進めます。
- 4 環境目的、環境目標を定め、環境マネジメントシステムに基づきその達成を図るとともに、定期的な見直しを行うことにより継続的な改善と汚染の予防に努めます。
- 5 施設の公開や情報発信を通じて地域に開かれた清掃工場を目指すとともに、周辺環境との調和に努めます。
- 6 この環境方針は、工場職員と工場のために働く人に周知するとともに、全ての人に公開します。

平成 31 年 4 月 1 日

東京二十三区清掃一部事務組合

足立清掃工場長 清水 英樹